

小樽市小中学校クラウド型電話交換機整備事業に関する
公募型プロポーザル選定評価項目及び評価内容

別紙2

審査対象	評価基準	評価の観点
1 企画・提案 【1,365点】	(1) 提案概要 【140点】	① 本業務の実施にかかる基本的な考え方が明確であるか。
		② 提案内容の構築にかかる留意点や重点個所が明確であるか。
	(2) 機能・構成 【665点】	① 操作が単純で学校職員が容易に使用できるものか。
		② 学校現場の課題を捉え、働き方改革の実現に向けた有効な機能や運用手法が示されているか。
		③ 文部科学省『教育情報セキュリティポリシーに関するガイドライン』の趣旨を踏まえ、学校現場での利用に適した安全な管理・運用体制が具体的に示されているか。
		④ クラウドPBXの通話品質について、R値(Rating factor)やMOS値(Mean Opinion Score)等の具体的、客観的な数値により示されており、高品質な通話が期待できるか。
		⑤ 録音機能について、学校職員及びカスタマー双方において適切な機能を有しているか。
		⑥ 将来の校務DX進展と6年間の安定稼働が可能な、先を見据えた端末性能(セキュリティ含む)を有しているか。
		⑦ 教育活動の記録や学校広報に適した高い撮影性能を有しているか。
		⑧ スマートフォンを活用するに当たり充実したアクセサリが備わっているか。
		⑨ 管理者の負担を最小限に抑え、容易に管理が行える仕組みとなっているか。
		⑩ 安全なWeb利用環境を構築するために、フィルタリング精度、脅威対策及び設定の柔軟性が十分に確保されているか。
		⑪ データ通信量について、十分な容量が確保されているか。
		⑫ 教育活動に支障のない通信エリアが確保され、災害時等においても安定した通信を維持できる信頼性が確保されているか。
	(3) 実施体制 【140点】	① 業務を的確に遂行できる十分な人員、組織体制及びセキュリティ体制は確保されているか。
		② 事業者と小樽市との役割分担が明確で、構築や運用に当たって管理者及び学校職員に負担の少ない提案(役割分担)であるか。
		③ 構築・移行スケジュールに無理がなく、突発的な問題が発生しても十分リカバリーできる計画であるか。
	(4) 教育支援 【70点】	① 管理者向けの必要なマニュアル類(操作手順書)の提供の外、研修など充実しているか。
		② 学校職員向けの必要なマニュアル類(操作手順書)の提供の外、研修など充実しているか。
	(5) 運用保守 【350点】	① 問い合わせ窓口が一本化され、障害対応や復旧支援に対して導入時だけでなく契約期間中、しっかり支えてくれる提案となっているか。
		② 管理者が人事異動等の年度更新作業や各種アップデートなどメンテナンスを行う必要がある場合、その手順やサポート体制が整っているか。
		③ 電波障害時の対応は十分なものか。
		④ スマートフォンの故障等において、交換補償等充実しているか。
		⑤ スマートフォンのデータ削除方法について安心できる内容となっているか。
2 価格点 【100点】		① 配点 × 全体の最低参考見積額 / 当該参考見積額
合計1,465点		

※ 合計点の半分の点数に満たない参加事業者については、契約の相手方の候補者とはしないものとす